

木山校長のきやまるじゃーなる 9月16日号

「成長の秋」～「とっておきの夏」の経験を今後に生かす～

加古南生らしく「自分を信じて！それぞれの得意を伸ばせ！！」



◆2学期が始まりました。今年はどんな夏休みでしたか？ 昨年に引き続き1学期の終業式で、「2026年、とっておきの夏にしましょう」と皆さんへ呼びかけました。例えば、

- ①自己最大限に部活動に集中する（チームに足りないものを全員で共有する！）
- ②過去最大に勉強に取り組む（得意科目をさらに磨く！）
- ③ボランティア活動をやってみる（世の中を知る！）
- ④読書をしまくる（新しい自分に出会う）
- ⑤一人で遠くに出かけ、現地の人とふれあう（コミュ力向上）
- ⑥前から疑問に思っていたことを解明するため徹底的に調査する（探究）

などなど、それぞれの夏休みを有意義に過ごしたことと思います。こんな経験は夏休みのような時期だからこそできることも多いし、自分でやってみて得られた経験は本当に今後の人生のどこかで必ず役に立つと信じます。みなさんがこの夏にやってきたことの成果が出る、まさに「成長の秋」、そんな2学期にしていきましょう。



◆この2学期、まず9月29日（火）は体育祭が予定されています。3年次生が中心となって、夏休みから準備をしてくれています。昨年よりも大いに盛り上がり観覧いただいた方々を「魅せて」ください！期待しています。

◆それから、3年次生はいよいよ進路選択の決定時期です。就職試験や推薦入試等が始まります。自分が将来どうなりたいのか、どう生きていくのかといった夢や目標に向かって「自信」を持って挑んでください。

◆また2年次生は、部活動の新チームとして活躍し、総合学科としての学習や探究活動も本格化します。夢や目標を定め、自分自身を「極めて」ください。

◆1年次生は来年スタートする探究テーマを探るべく、インターンシップも予定されています。また、自分の夢や目標を持ちその方向性に向かって選択科目を絞っていきます。そのために仲間との「絆」を深め、様々な経験を積み上げましょう。

◆ところで、生徒の皆さんの中には「頑張ってもどうせ無理だ」というあきらめや、「自分に何ができるかわからない」という不安を抱えている人もいるのではと思います。私は校長として加古南生を見ていて、①素直である、②何事にもまじめに努力できる、③気持ちのいい挨拶ができる、④部活動や行事に懸命に取り組むことができる生徒ばかりだと思います。



私は「そんな加古南生には可能性がめちゃくちゃある」と信じています。ですから「自分の可能性を信じて、まずは皆さんの「得意を伸ばす」ことにチャレンジしませんか？

ですから、楽な目標に流されるのではなく、自分自身の可能性を信じ、自ら考え、行動していくことを続けてほしいと思います。努力したら達成できそうな適切な目標を見つけましょう。迷ったり困ったりしたら、いつでも先生方に相談してください。みなさんと一緒に考えます・・・

自分を信じてがんばれ加古南生！！

【今後の予定】

- | | |
|---------------|------------------------------|
| 9/28(月) 体育祭予行 | 10/6(火) 総探中間発表会 |
| 9/29(火) 体育祭 | 10/8(木)～10/15(木)中間考査 |
| 10/1(木) 創立記念日 | 10/21(水)～10/23(金)1年次インターンシップ |

木山校長の
毎月16日更新

きやまるじゃーなる

バックナンバーはこちら→<https://www.hyogo-c.ed.jp/~kakominami-hs/newsletter.html>